

# 精神障害者の地域生活支援体制の充実 に関する論点(案)

## 時点①:精神科病院(施設)からの退院(退所)時のニーズと現行施策

### 《精神科病院入院(施設入所)中》

#### 【ニーズ】

- 退院(退所)後の不安を和らげてほしい。実際に退院(退所)した精神障害者の話を聞いてみたい。
- 退院(退所)後の支援について情報がほしい。
- 退院(退所)後すぐに支援が受けられるように事前に調整してほしい。

### 《精神科病院(施設)からの地域移行》

#### 【現行施策】

#### ● 精神障害者地域移行支援特別対策事業を平成20年度から実施。

- 地域体制整備コーディネーター・地域移行推進員の配置
- 全国全圏域での事業実施

#### ● 診療報酬による対応

- 入院医療の急性期の重点化
- 精神科退院指導料(精神科地域移行支援加算)
- 精神科退院前訪問指導料
- 精神科地域移行実施加算

### 地域での生活

住

生活

活動

相談支援

## 時点②: 地域生活を円滑に営むためのニーズと現行施策

### 地域で生活する精神障害者

| 《住》   | 《生活》  |   | 《活動》  |
|---|---|---|---|
| <p>【ニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安価に住める場所がほしい。</li> <li>○賃貸住宅への入居に際して、保証人等のサポートがほしい。</li> </ul> <p>【現行施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループホーム・ケアホーム（GH・CH）の計画的な整備</li> <li>○居住サポート事業や成年後見制度利用支援事業の実施</li> </ul> | <p>（福祉サービス）</p> <p>【ニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自宅で日常生活に必要な支援を受けたい。</li> <li>○一時的に自宅以外の場所で支援を受けたい。</li> </ul> <p>【現行施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○居宅介護（ホームヘルプ）等訪問系サービスや短期入所（ショートステイ）の実施</li> </ul> | <p>（医療）</p> <p>【ニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き、通院・在宅での医療を受けたい。</li> <li>○いざという時に、すぐに適切な救急医療にかかりたい。</li> </ul> <p>【現行施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問看護等の在宅医療や通院医療（精神通院医療）の提供</li> <li>○精神科救急医療体制の整備</li> </ul> | <p>【ニーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○身近に日中活動の場があってほしい。</li> <li>○地域生活の訓練や就労に向けた訓練を受けたい。</li> </ul> <p>【現行施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域活動支援センターの整備</li> <li>○自立訓練や就労移行支援・就労継続支援の実施</li> <li>○精神科デイ・ケアの提供</li> </ul> |

### 《相談支援》

- 【ニーズ】
- 退院（退所）直後の生活のサポートやマネジメントをしてくれる人がいてほしい。
  - 地域生活における相談に乗ってくれる人がいてほしい。
- 【現行施策】
- 市町村・都道府県による相談支援事業（サービス利用計画の作成、ピアカウンセリング、成年後見制度利用支援事業、居住サポート事業等）の実施

地域定着

一般就労を通じた自立

時点③: 地域生活を送る精神障害者が一般就労を通じた自立に向かう時点のニーズと現行施策

「時点②: 地域生活を円滑に営むためのニーズと現行施策」に加え、  
下記のニーズに対応する施策を実施。

一般就労を通じた自立を目指す障害者

《相談支援》

【ニーズ】

- 就労面と生活面の支援を一体的に受けたい。

【現行施策】

- 障害者就業・生活支援センターの設置の促進

《活動》

【ニーズ】

- 障害のない人と同じように企業に就職して働きたい。
- 職業能力開発を含め、精神障害者の特性に応じた一般就労に向けた支援を受けたい。

【現行施策】

- 障害者雇用率制度の精神障害者への適用
- - ・ 職業能力開発校における職業訓練の推進
  - ・ 民間を活用した障害者委託訓練の実施
  - ・ ハローワークを中心としたチーム支援やジョブコーチ制度の実施

## 精神障害者の地域生活支援体制の充実に関する論点(案)

- 精神科病院(施設)から地域生活への移行の一層の推進のために現行の「精神障害者地域移行支援特別対策事業」の円滑な実施や診療報酬上の対応のほか、必要なものは何か。
- 以下の各事項をはじめ、「相談支援」・「住」・「生活」・「活動」の各側面において、精神障害者に対する現行の支援体制は十分といえるか。また、どのような改善が必要か。
  - (相談支援)
    - ・ 相談支援事業について
  - (住)
    - ・ 精神障害者が利用できる住まいの場(特に家賃が低廉なもの)の確保について
    - ・ 精神障害者の入居をしやすいするための方策について  
(居住サポート事業の実施、身元保証人の確保等)
  - (生活)
    - ・ 精神障害者に対する障害福祉サービス(居宅介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等)の提供について
    - ・ 精神障害者の地域生活を支える医療(訪問看護・訪問診療、精神通院医療、精神科救急)の提供について
    - ・ 就業と生活を両面から支える「障害者就業・生活支援センター」等の機能について
  - (活動)
    - ・ 日中活動の場の整備(地域活動支援センター、精神科デイ・ケア等)について
    - ・ 精神障害者の一般雇用の推進や一般就労を望む際の支援体制について
- 地域(市町村、都道府県等)において精神障害者支援の推進体制が十分に機能しているか。